2013年8月11日　No.193
日本共産党東海市委員会
電話・ＦＡＸ　0562-34-4001

赤旗読者ニュース

困りごと・生活相談・ご意見は
辻井タカ子議員　電話：052-604-7914
安井ひろ子議員　電話：0562-33-3661

またまた天井の落下事故!!
温水プール、青少年センター

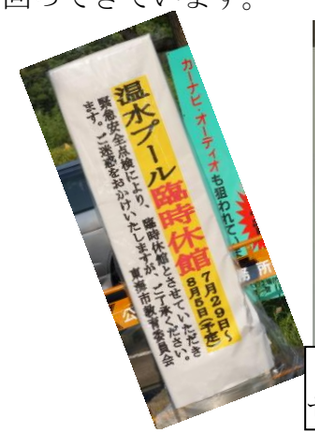
７月29日温水プールで天井の金属片が落下、30日には青少年センター体育館で天井の梁が落下するという人身事故になりかねない重大事故が続いています。

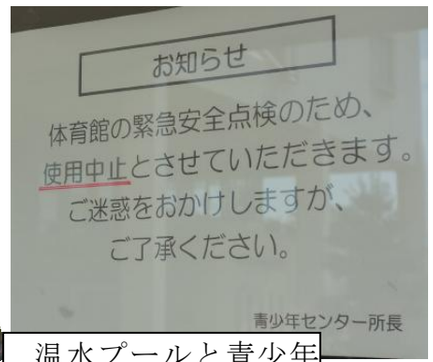
天井等の落下事故は、2011年度に市民体育館で、照明器具の落下、天井の一部落下と相次ぎました。

党議員団は、この問題を重要視し、この間、老朽化した公共施設の改修及び天井などの落下防止対策を急ぐよう議会で取り上げ追求してきました。

この３月議会で市は、公共施設の管理保全計画の策定など推進を表明、天井などの落下防止対策は今年度、富木島小・横須賀中の体育館を改修、その後４施設を順次改修すると答弁しました。しかし、温水プールは順次改修４施設の中の一つ、青少年センターは改修計画もありません。喫緊に抜本的に点検・改修を実施すべきです。

東海市は中心街整備事業に巨額な費用を投入する一方、老朽化施設の改修が後回しにされ、そのツケが今、回ってきています。





温水プールと青少年センターの張り紙

社会保障国民会議
選挙終わるや庶民いじめ

政府の社会保障制度改革国民会議は、消費税大増税と一体で実施を狙う社会保障「改革」についての最終報告書をとりまとめました。医療・介護を中心に負担増と給付削減を鮮明にした重大な内容です（表）。　国民の暮らしの土台を破壊し、社会保障の充実にも逆行する「一体改革」路線からの転換が急がれます。

日本共産党は大型開発や軍事費の無駄遣いを改め、富裕層と大企業への優遇税制をただせば、社会保障を再生させる財源はできると数字をあげて提案しています。「改悪プラン」の具体化を阻む運動を広げましょう。

国民会議の社会保障改悪プラン

保育	・公的責任を投げ捨てる「新システム」推進 ・規制緩和による質の引き下げ
医療	・70～74歳の窓口負担倍増（１割→２割） ・入院時の給食の患者負担引き上げ ・紹介状がない大病院の受診に定額負担導入 ・保険料アップにつながる、国民健康保険の都道府県運営への移行
介護	・要支援１と２を保険給付から除外 ・一定以上の所得者の負担引き上げ ・施設の居住費・食費を軽減する補足給付の対象縮小 ・特養ホームから「軽度者」しめだし ・デイサービスを削減
年金	・支給額を減らすマクロ経済スライドの毎年実施 ・支給開始年齢の引き上げの検討 ・「高所得者」への支給額を削減。課税を強化

戦後・被爆68年!!
戦争、原爆などの展示会紹介

✿「原爆と人間のパネル展」を行っています

・８月６日～14日
・東海市中央図書館２階

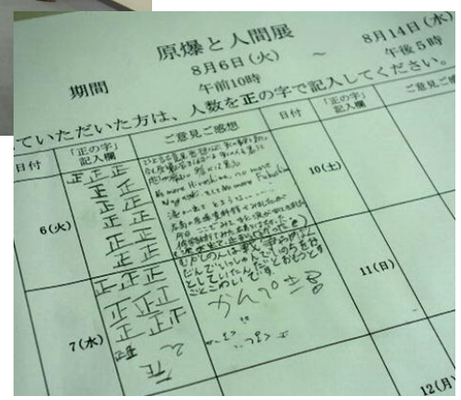
日本原水協のパネルを展示

✿「戦争を語り継ぐ会」

“原爆と人間展”パネル展示と“永久の祈り”朗読会
・８月17日（土）10時～４時：展示
　18日（日）９時～４時：展示・朗読
・東海市文化センター
・入場無料

✿「原爆と人間のパネル展」

太田川駅前ソラト３階

・８月19日～31日
・場所：東海市市民活動センターギャラリー
・ＮＰＯまち・ネット・みんなの広場主催

東海市図書館で行われている「原爆と人間」の展示会場と参加者数と意見等書かれた用紙